

来聴歓迎 / 途中出入り自由

高大連携室 / 大学での学び発見室 平成 29 年度公開シンポジウム  
～ 高大連携室長 松浦克美教授 退職記念シンポジウム ～

『高大連携室の 8 年間： 高校生・大学生・社会はどう変わってきたか、  
変わっていくか、我々は何ができるか 』

主催：大学教育センター 高大連携室 / 大学での学び発見室

日時 平成 30 年 3 月 9 日 (金) 13:30～16:40 (～18:30 懇談・懇親会)

場所 南大沢キャンパス 国際交流会館大会議室  
(京王線 南大沢駅から徒歩約 12 分)

今回のシンポジウムは、この 8 年間の高大連携活動について、進行中の日本の教育改革・入試改革の方向性にもふれながら、テーマに沿ってご関係者の皆様との意見交換の場を用意致しました。第一部では、本学関係教員、高校・中等教育学校教員、大学院生スタッフ等からの諸事業報告を予定しております。第二部のパネルディスカッションでは、参加者からの質問や問題提起を中心に意見交換し、方向性を創造していきたいと考えています。

=====

#### 平成 29 年度公開シンポジウム プログラム

第一部 13 時 30 分～14 時 50 分 < 高大連携事業を振り返り、今後を考える >

山下英明教授 (大学教育センター長) ご挨拶

松浦克美教授 (高大連携室長) 「社会/生徒学生の変化と高大連携事業」

渡辺恒雄特任教授 (副室長) 「高大連携事業の特徴と成果の報告」

国広伽奈子 (院生代表) 「院生スタッフの立場から、生徒・学生の主体的学びについて」

京本 隆教務主任 (都立町田高校) 「学年全員大学訪問の企画実施と生徒への効果」

河西奈保子教授 (副室長/次期室長予定) 「これからの高大連携事業について」

第二部 15 時 10 分～16 時 40 分 < パネルディスカッション >

テーマ「高校・中等教育学校と大学が連携して、どういう次の世代を育てるか」

=====

ご都合の付かれる方は、参加者の皆さまとの意見交換会・懇親会にもご参加ください。

16 時 50 分～17 時 20 分 意見情報交換会

17 時 30 分～18 時 30 分 懇談・懇親会 (大会議室前スペース)

< 13 時から終了まで、高大連携事業例の紹介ポスターを掲示し、スタッフが説明します >

準備の都合上、ご参加につきまして、2 月 28 日までにご連絡いただければ幸いです。

なお、当日参加も歓迎致します。

ご連絡先 高大連携室 1 号館 106 室 平日 10 時～18 時

外線:042-677-2015 内線:2021 メール受付先 [koudairg@tmu.ac.jp](mailto:koudairg@tmu.ac.jp)

連絡担当 渡辺恒雄 佐治恒孝 嶋田敬三 早瀬典子 土屋郁代実